

## 欲張り母娘二色喰い 第七章

◆後日談。雪乃の妊娠。あなたと雪乃と愛衣と一人増える家族で優しい愛のあるセックス

@雪乃

『ちゅぴ、ちゅぷっ、ちゅっ、ちゅ……れろっ……れろっ……』

@愛衣

『れろっ、れろっ、ちゅるっ……はあ、はあ……おちんちん……ほしい……』

@雪乃

『ふふっ……愛衣ったら、おちんちん大好きだからって急ぎすぎよ？』

@愛衣

『だってえ……ママに赤ちゃんできちゃったから、3人でエッチできなかったんだもん』

@雪乃

『そうね……安定期に入ったから、やっと3人でセックスできるわね』

@愛衣

『ママの赤ちゃんは、弟かなあ妹かなあ……私、お世話頑張るね！』

@雪乃

『うふふ、そうね。愛衣はお姉ちゃんになるんだものね』

@愛衣

『うん、だから……お姉ちゃんになる私に頑張れのおちんぽください…… ♪』

SE:挿入

@愛衣

『あっ、あっ……おちんぽきたあ……私のおまんこにおちんぽ入ってきてるう……』

SE:ピストン

@愛衣

『あっ、あんっ、あんっ！ おちんぽっ、奥まで届いてるっ！』

@愛衣

『ああっ……ママに見られてセックスするの久しぶりだから……感じちゃうっ、感じ過ぎちゃうっ、ああああっ……！』

@愛衣

『あああっ、あっ、あっ……私もう……もうイっちゃう……イクっ、私イクッ……』

@愛衣

『イクっ……イクから！ 一緒に……！ 中に出してえ！』

@愛衣

『イクっ……イク、あっ、イクうううううううううっ！！』

SE:膣内射精

@愛衣

『あっ、あっ……あああああああっ……出てる、出てるうっ、精子いっぱい出てる……』

@愛衣

『お姉ちゃんおまんこにたっぷり精液……ありがとうございました…… ♪』

@雪乃  
『……あ、はい、次は……私に、お願いします……』

@雪乃  
『……ち、違います！ ヤキモチなんて……焼いてません』

SE:挿入

@雪乃  
『あっ……そんないきなり……！ ああっ……やつ、ああっ……おちんちん入ってくるう……』

SE:ピストン

@雪乃  
『あ、ああっ……おちんちん素敵……幸せ感じちゃう……ああっ……んっ、んう……』

@雪乃  
『乱暴じゃない優しいセックス……そんなに突かれたら……赤ちゃんがびっくりします……ああっ、あああ！』

@雪乃  
『あっ、あっ！ああ、すごい……！ おちんぼすごいいい！ああんっ！お願い、もっと、もっと乱暴にしてええ！』

SE:乳首吸う

@雪乃  
『あっダメ、おっぱいをそんなに吸っちゃダメ……！ それは赤ちゃんのおっぱいだからああ！』

@雪乃  
『んう……奥うっ……気持ちいいっ……ずんずんっ、赤ちゃんの奥まで届くのおっ……』

@雪乃  
『いくっ、いくっ……いくのっ、もうっ……！ おっぱい吸われながらいっちゃうの……！』

@雪乃  
『あなたもイッて……イッてくださいっ……あっ、あっ……出して……！ 中に出して……！』

@雪乃  
『あ、あああ！ ああああああっ、イクううううううううううううっ！！』

SE:膣内射精

@雪乃  
『あ、あああああっ！ はあ、はあっ……はああっ……あああ……んう……』

@愛衣  
『ふふふっ、ママったらたくさん出してもらってすごうれしそう……本当にひどいパパだね ♪』

@雪乃  
『そうね……ひどいパパね……私たちでしっかり尽くしましょう……それが妻と娘の務めですもの』

@愛衣  
『はい、パパに尽くします……娘のおくちもおっぱいもおまんこもすべて……パパのものです…… ♪』

@雪乃  
『あなた、愛しています……妻の私と一緒に……大事な家族を守っていきましょう…… ♪』

第七章 終了